

寺報 善巧 ぜん ぎょう

発行

〒938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山497
白雪山 善巧寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
<http://www.zengyou.net>



納骨墓横の駐車場を補装しました

寺
ごよみ

七月

一日 永代祠堂会

八日 永代祠堂会

一六日 永代祠堂会

二〇日 永代祠堂会

寺
ごよみ

八月

一日 ほつこり法座

一〇日 こども盆おどり

一六日 お盆参り

納骨壇法要



永代祠堂会

故人を偲びお参りしましょう

七月一・八・一六・二〇日

善巧寺の門徒会館は、平成二年の建立から今年で三十五年になります。近年は老朽化が目立つようになり、外壁や屋上の防水工事を終えたところです。

平成二年の寺報には、祖父俊之が次のように記しています。

「今度の会館には、まず、善巧寺サロンがあります。誰でも何時でも気軽に入って話し合える場所です。老人は目の前に迫る死について、壮年層は世界の環境破壊の現状について、婦人層は世代間の断絶や家庭崩壊の恐れについて、話し合うのも結構でしょう。次に善巧寺ライブラリー、図書館です。本は読まれるためにあるもの。経蔵の奥に眠っていた仏書を、皆様の手の届くところへ持ってきてます。最後に善巧寺ホール。ここは十分なスペースをとって、お寺座、雪ん子

カフェ愚禿

劇団、門徒全体を収容できる食堂など、多目的なホールの役割を果たします。」

この「食堂」は、法事後のお齋の場として想定されていましたが、二階に料理を運ぶ手間や、お寺での会食自体が減少したこともあり、活用には至りませんでした。

え、今年四月よりスタートした「カフェ愚禿」では、「善巧寺サロン」と「ライブラリー」の構想を受け継ぎ整えました。お寺は人々が集いお茶を飲み語り合う場—つまり、喫茶やカフェのような要素が古来よりあります。その在り方を現代のかたちで再定義し、どなたでも立ち寄れる場所として開いたのが、今回の週末カフェです。

どうぞお気軽にお立ち寄りください。

雪山俊隆

花まつりマルシェ

四月二十三日

今年の「花まつりマルシェ」は天候にも恵まれ、本堂では初参式と七五三の儀礼を執り行い、十一名の受式者をお迎えしました。ご家族とともに仏前でのご縁を結ぶ、あたたかなひとときとなりました。境内と会館には、飲食・物販あわせて九店舗が出店し賑わいました。恒例のお花シャワーや「チュリ山を探せ」ゲームも子どもたちに人気で、会館二階のプレイルームも終日活用され、笑顔あふれる一日となりました。



カフェ愚禿

四月より、門徒会館一階を「カフェ」としてオープンいたしました。これまでも一階は交流スペース、二階は研修会・法話会・劇団の練習場などに活用してきましたが、通常の稼働率を高め、多くの方が行き交う場とすることを目的に、週末カフェとして開放することになりました。

お寺の諸行事と重なる際は休業となりますが、基本的には木・金・土曜日の午後一時から五時に営業しています。また、オープン中は本



おけそくを焼いてぜんざいに



夏のドリンク各種



紅屋さんのドーナツ

堂を自由参拝とし、納骨壇へのお参りも事前のご連絡なく可能です。今回の寺報にはドリンク券を同封しておりますので、ぜひ一度お立ち寄りください。



蔵書は約1,000冊用意しました



ケーブルテレビでPRしました



入口には愚禿像がお出迎え



5/16 西塔公崇先生



5/1 飛鳥寛静先生



4/16 青木哲隆先生



4/1 ほっこり法座／日下賢裕先生

寺
こよみ

九月

- 九日 音沢報恩講
- 一〇日 音沢報恩講
- 十一日 音沢報恩講
- 一二日 音沢報恩講
- 一四日 音沢報恩講
- 一六日 音沢報恩講
- 二四日 音沢報恩講
- 二五日 音沢報恩講
- 二六日 音沢報恩講
- 二九日 音沢報恩講
- 三〇日 栗虫報恩講
- 十月二日 栗虫報恩講

栗虫報恩講

親鸞聖人像「愚禿」
親鸞聖人像の複製を販売したところ、北海道から鹿児島まで、全国各地よりお求めいただき、お仲間が増えました。



永代祠堂会

7月1日（火）午前10時

対象命日：1～7日

8日（火）午前10時

対象命日：8～15日

16日（水）午前10時

対象命日：16～19日

20日（日）午前10時

対象命日：20～31日

ほついの法座

八月一日午前10時

参加費：千円

住職と読む歎異抄講座。
講義のあとはティータイムです。

いづも盆おどろ

八月十日午後六時半



お盆参り
納骨壇法要

八月十六日午前10時

お盆参りと、納骨壇の
追悼法要を行います。



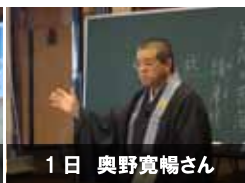
20日 神子巧照さん



16日 藤島秀恵さん



8日 高島康彦さん



1日 奥野寛暢さん

屋外型納骨墓

屋外型の納骨墓が完成
いたしました。

納骨墓は一区画に骨壺を2つ納めることができます。中央には合祀墓スペースを設けております。複数の納骨をご希望の場合は、2つを個別スペースに納め、残りを合祀墓に収めるなど、ご家庭のご事情に応じて柔軟にご利用いただけます。また、生前にご予約された方は、あらかじめ場所を確保していただいた上で、実際のご納骨後から契約年数を起算いたします。ご検討中の方は、お寺までご相談ください。



合 掌

七月は善巧寺ご門徒の総法要「永代祠堂会」です。法事が滞っている方も、この折にぜひお参り下さい。

※ ※ ※

四月より週末カフェをはじめた結果、一日あたり十名から二十名ほどの方にご利用いただいております。ケーブルテレビやインターネットでの紹介をきっかけに初めて足を運ばれる方が半数、残りはご門徒さんをはじめ、落語の会のお客さま、雪ん子劇団の関係者、お寺座ライブや展覧会、花まつりマルシェに来られた方など、善巧寺の歩みにつながるご縁の方々です。また、天井画を目当てに訪れる方にも、カフェを通じて気軽に案内できるようになりました。みなさまも、ぜひお茶飲みに来られ